

家庭学習の手引き

「学ぶ力」は家庭での学習から



家族の宿題

- ① **子どもの目を見て話そう。**
(親の愛情が心に浸み込みます)
- ② **一緒に家事をしよう。**
(責任感と自立心を育てます)
- ③ **一緒に食事をしよう。**
(特に愛情いっぱいの朝食は、意欲的な子どもを育てます)
- ④ **一緒にあいさつをかわそう。**
(人と優しく関われる子を育てます)
- ⑤ **地域の子どもの成長とわが子の育ちを見つめよう。**
(地域の誰からも愛され、見守られる子を育てます)



「家庭を学びの環境に」

～当たり前のことを当たり前～

氏名()

家庭学習の手引き（5, 6年生 保護者用）

家庭学習の目標

毎日、自力で家庭学習を進める子に導きましょう。

小学校 5, 6年生はこんな時期です。

- ・一人前に接してもらっているか、大切にされているかなど大人の評価を気にします。
- ・自分を客観的に見つめたり、友達と自分を比べたりするようになります。
- ・考える力も成長するため、時には大人への反抗も見られます。
- ・得意教科、苦手教科を意識し始めますが、アドバイスにより、意欲や関心が大きく左右されます。



学校では

- ・学習内容が多くなる上に家庭から、社会や世界に目を向けた学習もします。
- ・筋道立てて考える論理的な内容の学習や抽象的な内容の学習が増えてきます。
- ・資料集や辞典等を使い、自力で調べたり、解決していく学習が多くなります。
- ・学級集団で考えを交流する中で、「学び方」「ものの考え方」を育てます。
- ・算数科では分数や小数の四則計算を基本に、割合、図形、立体など抽象的な内容を学びます。

家庭学習のさせ方

- ① 担任からの「宿題」を最初にさせてください。
(時間に見通しをもって、学習する時間帯を話し合ってください。)
- ② 宿題以外の学習にも挑戦させてください。本人の計画で「家庭学習の手引き」児童用を参考に選んでさせてください。
- ③ 勉強が終わったら次の日の準備をさせてください。
(筆箱の中には削った鉛筆が5~6本・下敷きも忘れずに)…時々、点検してください。
- ④ 中学進学、将来を見据え、今一度、高学年らしい生活のリズムを考えさせてください。
(生活リズムの乱れは勉強嫌いにつながります。夜更かしをさせない、朝食をとらせる、テレビやゲームに流されない、家事分担をする等々)

家庭学習における保護者の役割

- ① **学習時間の確保**
家に帰ったら早い目に宿題をすませる習慣を身につけさせましょう。
先に遊びに出た時は、帰宅時間を約束させ「自ら机に向かう」習慣に導きましょう。
- ② **学ぶための環境づくり**
高度になる学習に、集中して取り組める環境を家族みんなで作ってあげてください。

学習に対する苦手意識が強くなるころです。親の失敗談などを話題にして、自分なりの目標をもって、努力することの大切さを伝えてあげてください。努力を大きく認めて自信を持たせましょう。



家庭学習の手引き

5、6年生

自主的にがんばる学習を毎日しよう！

- ① 1時間から1時間30分以上の学習にがんばりましょう。
- ② 初めに学校の宿題をすませましょう。
- ③ 次に下の「自主勉強のすすめ」の中からやりましょう。
- ④ 連絡帳を見て、明日の学校の準備をしましょう。(筆箱の中も点検しよう。)
- ⑤ ニュースに関心を持ち、テレビニュースや新聞を読もう。
- ⑥ 家族の一員として、責任ある仕事をしよう。
- ⑦ 自分からすすんで周りの人に挨拶をしよう。

自主勉強のすすめ

あと10%の努力を！
努力は貯金されます。

- ① **音読**をする。(読みの上達やの読み取りのめあてを持ちながら)
- ② 漢字ドリルや漢字博士のプリントなどを活用しながら練習をしよう。
(かなつけの方を見ながら漢字が書けるか**自主テスト**を)
- ③ 国語辞典で**意味調べ**。
(辞書を引く前に、意味を予想しておく)(20秒以内で辞書引きできるかな。)
- ④ 熟語を使って、**生活作文**や**日記**を書く。
- ⑤ ニュースや身のまわりのできごとからテーマを決め、**意見文**を書く。
(新聞の切り抜きを置いておくと出来事がよくわかる)
- ⑥ 教科書の内容を**書き写**したりまとめたりする。
文をまとまりごとに見て、一気に書き写そう。
(何度も見ないようにがんばろう。)
- ⑦ **今日の授業**で学習したことを思い出しながら、**もう一度ノート**に写したり、練習したりする。(疑問は明日の質問に！)
- ⑧ **読書**(長文の作品にも挑戦。作家の名前もたくさん知ろう。)
- ⑨ **都道府県**の位置や産業を調べたり、県庁所在地を覚えたりしよう。
- ⑩ **歴史上の人物**について調べよう。
- ⑪ **四字熟語、慣用句、ことわざ**などを調べて書きだそう。
- ⑫ 勉強に関係のあることや疑問に思うことは、**図鑑、事典、コンピューター**で調べてみよう。



自分の苦手なことこそ、あなたの宝物。
弱点を見つけたらさっそく、チャレンジ！

